



ーカーに用意して頂いたチャートの実例を見ながら、初心者の間違い易い事項等を機器メーカーの担当者、講師並びに企画幹事が説明した。また、同時に受講者から全般的事項も含め質問を受けるということにした。午前9時10分から午後17時10分までの講習の後も拘らず、多くの受講者が熱心に参加された。第20回講習会は7月23日、24日の両日、京大会館（京都）において開催することになっている（本号会告欄参照）。今回同様多数の参

加を期待したい。

最後に、この講習会の準備と運営をして頂いた学会事務局のリアライズ社、熱測定機器のデモンストレーションと実習にご協力頂いた熱分析関連各社、年度末の多忙な中で快く講演をお引受け下さった講師の先生に、企画幹事（お茶女大 藤枝修子、大妻女子大 中村邦雄、筆者）の一人として心から感謝したい。

（電総研 神本正行）

Dr. J. Murray 講演会報告

第19回熱測定講習会の翌日、カナダ国立研究所Dr. J. Murrayによる講演会が、東京工業大学脇原将孝教授のお世話により下記の通り開催された。

後援：日本熱測定学会

題目：Thermochemistry of Lithium Insertion Reactions in Rechargeable Li/MnO₂ and Li/MoS₂ Cells

日時：平成2年2月21日（水） 15:30-17:00

場所：東京工業大学百年記念館第一会議室

講演会には当学会関係者及び電池関連企業約10社等からの合計約40名が参加し、講演終了後同記念館において懇親会が行われた。